

広 報

# みなみふらの

# 8

2025.AUGUST No.833

- P 2 まちの出来事
- P 3 南富良野消防総合演習
- P 4 南富良野高等学校「学校祭」
- P 5 交通事故死ゼロ千日達成!! 感謝状の贈呈  
南富良野小学校が「内閣総理大臣賞」を受賞  
道の駅「南ふらの」物産センターで地元の採れたて野菜を販売中
- P 6 旧北落合小学校の活用事業者を募集します!!
- P 7 令和7年清掃活動  
地域おこし協力隊活動記⑩
- P 8~10 町議会定例会 行政報告・教育行政報告
- P 11 令和7年第1回 富良野広域連合議会臨時会報告
- P 12~13 カメラレポート
- P 14 教育委員会通信
- P 15 南富高新聞・学校だより
- P 16 ぽのお
- P 17 子育て支援センター「ぷっこ」だより  
保育所の元気な子どもたち
- P 18 町内会に加入しましょう  
町新規採用職員の紹介  
町ホームページで求人情報を掲載しています  
寄附・寄贈

南富良野町公式 LINE に登録して、  
カラー版広報誌を見てみよう



お持ちのスマートフォンで  
読み取ってみましょう!!

地域に安心と安全を!!  
南富良野消防総合演習 (7月6日)

## 町×商工会×観光協会×(株)タイミーが連携!! 地域活性化への新たな一歩

南富良野町と南富良野まちづくり観光協会、南富良野町商工会、そして短時間アルバイト仲介アプリを運営するタイミーが、新たな包括連携協定を締結しました。

この協定は、町内で進行する少子高齢化や人口減少による働き手不足問題に対し、地域の活力を高めることを目的としています。

タイミーは「隙間時間」に働きたい方々と事業者をマッチングする革新的なアプリを



左から岩永理事長、高橋町長、山田支社長、小泉商工会長

運営しており、国内で登録者数1,100万人以上、事業者数は18万社を超える人気サービスです。南富良野町では宿泊業や小売業など一部の事業者が既にこのアプリを導入しており、今回の協定によってさらなる活用法が検討される予定です。

6月24日には町役場で締結式が行われ、高橋町長、小泉商工会長、岩永理事長、そしてタイミーの山田北海道支社長が出席しました。

高橋町長は「多くの会員数を有するタイミーに本町を紹介していただき、人材不足の解消に期待したい。」と述べ、町の未来への希望を語りました。

タイミーが自治体と連携協定を締結するのは全道で17番目の自治体となり、富良野沿線地域では初めてとなります。

地域の雇用環境を大きく改善し、より豊かな南富良野町を築くための一歩となることが期待されています。

## スゲ草の香りと笑顔の輪 落合地区で伝統の「しめ縄作り」実施

落合地区では、地域に伝わる伝統行事としてしめ縄作りが行われ、住民たちの手での工程が丁寧に進められました。この行事は、スゲ草の刈り取りから乾燥、そして編み込みまで全てが手作業で行われており、長年受け継がれてきた技術を未来につなぐ取り組みとなっています。

しめ縄作りは、地域の人々が一丸となり取り組むことで、単に作業をするだけでなく、共に助け合いながら住民同士



しめ縄作りの様子

の絆を深める貴重な時間を生み出しています。熟練の方たちがその技術を披露し、他の参加者と共に工程を学び進める姿は、この文化がいかに大切にされているかを象徴しています。

完成したしめ縄は、地域の神社に奉納され、地域全体の安全や豊穡が祈願されます。しめ縄作りを通して、地域の人々は過去から未来へと続く歴史と文化の重要性を再認識し、また共同作業の中で築かれる地域の絆がさらに深まりました。

この行事は、伝統文化を守るだけでなく、地域社会を活性化させる大切な役割を果たしており、毎年住民たちの間で期待されるイベントとなっています。

未来に向けて地域の方々に受け継がれ、地域の誇りとして守られていくことでしょう。

CHECK!



スマホで動画をチェック!!



# 南富良野消防総合演習

7月6日、南富良野消防団と陸上自衛隊上富良野駐屯地第14施設群による「令和7年度富良野広域連合南富良野消防総合演習」が行われました。この演習は地域の防災力強化を目的とし、消防団と自衛隊が協力して取り組む重要な防災活動の一環です。

消防団による小隊訓練やポンプ操法訓練が披露され、地域の消火技術向上と迅速な対応力の確保を目指しました。参加者たちは本番さながらの緊張感の中で、協力と連携の大切さを実感する場面が数多くありました。

また、陸上自衛隊が炊き出し訓練としてカレーライスの試食会を実施しました。この訓練では、災害時の食事提供の実務を体験し、参加者は災害時の支援体制の重要性を学びました。町では今後も引き続き防災力向上を目指します。



# 第59回 南富良野高等学校「学校祭」 PASSION PASSION EXPLOSION ～青春は止めらんねえぜ～

南富良野高等学校では、7月4日（金）・5日（土）に第59回学校祭が開催されました。

1日目は、体育館で生徒たちが企画から制作まで行った「ボーリング」「だるまおとし」「射的」「お化け屋敷」の縁日が行われました。2日目は体育館で、生徒や一般の方が見守るなか、合唱や吹奏楽部発表会、生徒有志によるステージ発表、各グループによるパフォーマンス、夜には、流しそうめんが行われました。また、PTAや町民有志による焼鳥・焼きそばなどのバザーも行われ、お祭り気分をさらに盛り上げていました。

フィナーレは、華やかな花火が夜空を飾り、生徒たちの熱意と創造力が存分に発揮されました。地域の方々や保護者も多数参加し、皆で一緒に青春のひとときを楽しむ素敵な時間となりました。



縁日「だるまおとし」



縁日「射的」



合唱発表



パフォーマンス披露



生徒有志による発表



吹奏楽部発表会



打ち上げ花火



バザー



流しそうめん

## 交通事故死ゼロ千日達成!! 地域一丸で築いた安全の記録

町は、6月7日で交通事故死ゼロ千日を達成しました。

7月3日に富良野警察署で感謝状の贈呈式が行われ、富良野警察署の菅原署長から高橋町長へ感謝状が手渡されました。高橋町長は、「住民の努力のおかげで達成できた。」と話され、地域一丸となつて交通安全活動に取り組んできた成果として称賛されました。

観光シーズンを迎えるにあたり、交通量の増加が予想される中、警察はゆとりを持った安全運転を住民や観光客に呼びかけています。



富良野警察署 菅原 署長（左）、高橋町長（中央）、  
幾寅駐在所 宮澤 署長（右）

## 南富良野小学校が

## 「内閣総理大臣賞」を受賞!!

南富良野町立南富良野小学校が、令和7年「安全功労者 内閣総理大臣表彰（内閣総理大臣賞）」を受賞しました。

南富良野小学校の教育目標、「明日を切り拓く心豊かでたくましい子ども」の育成を目指し、災害や犯罪から命を守るための安全教育を、地域と連携して長年実践してきたことが評価されたものです。

馬場泰栄 校長は、「地域の皆さまのご協力があつてこそその成果です。心より感謝申し上げます。そして、これからも地域とともに、子どもたちの安全を守り続けていきます。」と話されました。



南富良野小学校 馬場泰栄 校長

## 道の駅「南ふらの」物産センターで 地元の採れたて野菜を販売中!!

道の駅「南ふらの」物産センターでは、地元生産者が丹精込めて育てた新鮮な野菜を販売しています。旬の味覚を堪能できる品揃えは、地域住民や観光客の間で人気を集めています。入荷は火・木・土・日曜日、祝日を予定しています。生産者が直接持ち込むことで、鮮度の高さが保証されており、購入者から「驚くほど美味しい。」と評判です。

道の駅に立ち寄った際は、新鮮な野菜を手に取り、地域の恵みをぜひ味わってください!

※入荷品目は、収穫時期により異なります。



地域住民にとって最も身近でシンボリックな存在でもある廃校施設を有効活用し地域活性化を図るため、有効に活用していただく事業者を募集します!!



## 旧北落合小学校の 活用事業者を募集します!!

貸付期間

原則5年間

貸付価格(町の基準価格)

年額 1,200,000円(税込)

### ①所在地

北海道空知郡南富良野町字北落合 157 及び 159 の一部

### ②敷地面積

建物敷地 6.034 m<sup>2</sup>、運動場敷地 6.441 m<sup>2</sup>

### ③建物概要

校舎 977 m<sup>2</sup> (RC 造一部2階建、平成4年12月竣工)

渡廊下 42 m<sup>2</sup> (RC 造平屋建、平成4年12月竣工)

体育館 366 m<sup>2</sup> (S 造平屋建、昭和57年6月竣工)

体育器具 20 m<sup>2</sup> (W 造平屋建、平成元年9月竣工)

### ▼応募資格

- (1) 法人格を有する企業・団体であること。
- (2) 宗教活動・政治活動に使用するものではないこと。
- (3) 国税及び地方税に滞納がないこと。
- (4) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者。 など

### ▼施設の利活用に関する条件

(1) 利活用事業の内容が次のいずれかに該当し、町全域または北落合地区の活性化に資するものと認められる事業であること。

- ①産業振興に資するものと認められる事業
- ②住民福祉の向上に資するものと認められる事業
- ③教育文化の向上に資するものと認められる事業
- ④その他地域活性化、住民サービスの向上に資するものと認められる事業

(2) 施設利用の条件

- ①一括利用が望ましいが、利用計画の内容如何により、一部利用も可とします。
- ②施設における光熱水費、維持管理費等は利用者負担とします。

### ▼地域合意について

①施設の利用候補者は、契約締結までの間に地域住民を対象とした事業内容等の説明会を開催することとし、地域住民の意見等を十分に聴取した上で可能な限り事業計画への反映に努めるものとします。

なお、説明の内容について地域住民の理解が得られない場合は、契約締結を不可とします。

- ②利用にあたっては、地域の自然環境に悪影響を及ぼさないよう、適正な維持管理に努めること。
- ③契約締結後も、地域住民との交流や連携を大切に、良好な信頼関係の形成や周辺の住環境への影響に配慮すること。

### ▼提出書類

- ①学校施設利活用計画書(別記様式第1号)
- ②法人登記簿謄本
- ③国税及び地方税の納税証明書
- ④財務関係書類
  - A 過去3ヶ年の事業年度の損益計算書
  - I 過去3ヶ年の事業年度の貸借対照表
- ⑤その他、町が必要と認める書類

### ▼応募手続き

- (1) 受付期間  
令和7年8月1日(金)~令和7年10月31日(金)
- (2) 受付時間  
午前9時~午後5時まで。(土日祝日は受付不可)
- (3) 提出・問合わせ先  
〒079-2402  
北海道空知郡南富良野町字幾寅867番地  
南富良野町役場 企画課 企画振興係

# 地域活動レポート

# 令和7年 清掃活動

6月17日、南富良野高等学校卓球部が校外清掃として学校周辺のゴミ拾いを行いました。道路沿いの隅々までゴミが拾い集められ、地域美化への思いが光る活動となりました。



7月1日、町内外のラフティング業社6社が落合地区シーソラプチ川の環境美化活動を行いました。各班に分かれて河川沿いのゴミを拾い集めました。



## 地域おこし協力隊活動記⑱

本町では、9名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。

しばさき ゆうこ  
柴崎 優子 隊員（訪問介護支援員）

皆様こんにちは。地域おこし協力隊の柴崎です。

まだ、雪が積もっている2月から勤務させて頂いてから早5ヶ月になろうとしています。

その5ヶ月の間に沢山の皆様と触れあい、有意義な経験をさせて頂いています。

最近の活動は主に介護人としての仕事に携わっています。家事援助として、買い物、掃除、調理などの他に体調管理も行っています。時にはお話相手として悩み、困っている事等伺う事もあります。その中には忘れられない方もいらっしゃいました。

その他、月2回程度高等学校学生寮の朝食や夕食を作っています。寮生の誕生日会では、若い生徒達と一緒に夕食作りをする事は楽しく、若返る様な気がしています。

これからも出来る限り続けていきたいと思えます。



# 町議会定例会

## 行政報告・教育行政報告

令和7年6月18日から開催されました第2回定例会において、高橋町長が5件の行政報告と鈴木教育長が2件の教育行政報告を行いましたので、内容についてお伝えします。

### 行政報告



設備等の老朽化が著しいところであり、引き続き営業を継続していただくため、設備改修等に伴う費用の助成と町が施設を購入する公設民営方式により、町内の買い物環境を維持すべく取り進めてまいります。

### 企画課関連

#### ■エーコープ南ふらの店の営業継続に向けての支援について

町内唯一のスーパーであります「エーコープ南ふらの店」については、施設・

設備等の老朽化が著しいところであり、引き続き営業を継続していただくため、設備改修等に伴う費用の助成と町が施設を購入する公設民営方式により、町内の買い物環境を維持すべく取り進めてまいります。

去る4月25日には、株式会社ホクレン商事と営業継続に必要な事項について定めた「エーコープ南ふらの店営業継続に関する協定書」を締結したところであり、今後、リニューアルオープンに向け冷凍冷蔵ケース更新などの改修工事を行うため1か月程度の休業となりますが、休業期間中は店舗前駐車場



エーコープ南ふらの店

において移動販売車による対応と移動販売車に対応できない曜日については、町が富良野フォーレスト店への無料買い物バスを運行するよう計画しております。休業期間が決まりましたら、改めて詳細をお知らせいたしますが、町民の皆様におかれましては、エーコープ南ふらの店の営業継続に向けてこれまで以上の利用をお願いいたします。

#### ■鶴雅ホールディングスとの包括連携協定の締結について

かなやま湖ログハウス村については、平成27年に町議会特別委員会から振興公社による経営では限界があり、第三者への売却いなどを視野に入れ検討すべきとの報告を受け、町としての振興公社事業の見直しを議会に示し、このたび鶴雅ホールディングスと経営移管について協議を行いました。

鶴雅代表からは施設の購入意向と、レストラン棟の新設、本館・コテージの浴室改修、宿泊棟の増設などの計画概要の説明を受けました。また、計画どおり事業が進むと本町での社員規模は30名から40名になるとのことです。町としては、自然環境や自然に親しむニーズの多様化などにより、道内各地において観光地域によって来訪者に大きな差が生じており、サステナブルな南富良野町の観光

を展開するために、これまでの町主体による観光地づくりからソフトし、民間企業との連携協力による新たな観光地づくりを進めるべく、去る4月14日に鶴雅ホールディングス株式会社と「空知川源流域観光地域づくり包括連携協定」を締結いたしました。

この包括連携協定では、かなやま湖や空知川のサステナブルで魅力と活力のある観光地域づくりを



鶴雅ホールディングス株式会社と『空知川源流域観光地域づくり包括連携協定』を締結

めざし、町所有施設等のさらなる有効活用や新たな観光資源の発掘、観光マーケットイング・プロモーションをはじめ、アドベンチャーツーリズムの推進を図ることとしており、「かなやま湖ログハウス村」については、この包括連携協定の趣旨に沿い、施設のさらなる魅力の向上と運営の持続性、安定性を求めて、鶴雅ホールディングス株式会社への譲渡を本年11月を目途に取り進めてまいります。

### ■物産センターリニューアルオープンについて

道の駅南ふらのの基幹施設であります物産センターが去る4月26日にリニューアルオープンいたしました。当日は、北海道開発局旭川開発建設部長をはじめとする関係機関、北海道議会議員、町議会議員の皆様さらに連携協定等を締結している各事業者に参加をいただき、午前10時からオー

プニングセレモニーを開催いたしました。セレモニー後には、オープンを待ち望んでいた多くの皆様が来場し、特別価格販売を行った南ふらのチップスや下山産はくちようもち米を使用した紅白もちの無料配布に長蛇の列をつくり、さらに振興公社やまちづくり観光協会が考案した新商品などが販売され、多くのお客様で賑わいました。



物産センターリニューアルオープン当日多くの賑わいを見せました

オープン日となったゴールデンウィーク初日の入館

者数は、悪天候の影響もあり昨年並みの1,900人でありましたが、5月6日までのゴールデンウィーク期間中の入館者数は、昨年より10%増となる21,000人、売店売上額は約40%増となりました。

また、北海道開発局で整備を進めておりました新たな「道の駅24時間トイレ」も同日オープンし、バリアフリートイレや授乳室、オムツ替え室を備え、利便性の向上が図られたところでもあります。

今年度は旧24時間トイレ解体工事と北海道開発局発注の駐車場改良工事が行われる予定となっており、引き続き道の駅周辺施設の整備を進め、賑わいの創出を図ってまいります。

### ■第54回太陽と森と湖の祭典かなやま湖湖水まつりについて

令和7年度第54回太陽と



かなやま湖湖水まつりの様子

森と湖の祭典かなやま湖湖水まつりについては、7月最終土曜日であります26日の1日開催として執り行うべく、過日実行委員会が開催され、開催概要について決定されましたので報告いたします。

ステージイベントでは、本町出身の演歌歌手「石上久美子」さんやシヨツピングモールの歌姫こと「半崎美子」さんの歌謡ショーをはじめ、南富良野

中学校、南富良野高等学校吹奏楽部による合同演奏や陸上自衛隊上富良野駐屯地音楽隊による吹奏楽演奏などを予定しております。また、湖畔キャンプ場内では、地元出店者やキッチンカーによる売店、陸上自衛隊上富良野駐屯地による救助用ボートや車両試乗体験会、また、去る4月18日に観光協定を締結した一般社団法人日本自動車連盟(JAF)との連携イベントとして子ども免許証の発行、そして、恒例となっており全長700メートルのナイアガラの滝をはじめ、大玉を中心とした約2,000発の花火でまつりを締めくくる予定としております。町民はもとより観光客の皆さんに楽しんでいただけるイベントを企画しておりますので、多くの皆様の来場をお待ちしております。

## 建設課関連

### ■国、道の工事関係について

国道関係について、38号線の太平洋橋架け替え工事は、年度内に橋桁を橋脚の上に乗せる架設工が完了し、橋前後の土工工事が行われる予定で来年度以降、橋面の舗装工事等が進められます。工事が当初予定より遅れ供用開始時期は未定とのことであり、早期完成に向け協力と要請を進めてまいります。

道道関係については、金山幾寅停車場線のヘアピンカーブ解消のための線形改良として、改良対象の約2.5キロ区間を6つの工区に分けて改良が進められており、既に3つの工区が完了し引き続き幾寅側の工区の橋梁工事が行われております。また、金山地区村田橋の耐震補強工事は本年度完成予定で進められておりま



幾寅地区 太平洋橋

す。

河川関係では道管理のユクタラシユベツ川の極楽橋から上流部約1キロメートル区間の護岸拡幅に向けた用地買収等を行い、令和8年度から工事着手の予定であります。また、内藤橋から下流の基線橋までの河道については、災害等による河川の流下能力を増加させるため、堆積土の掘削・伐採等が現在進められております。

## 教育行政報告



### ■南富良野高等学校の生徒向け町内合同企業説明会の開催について

5月30日南富良野町商工会主催によります町内合同企業説明会が、南富良野高等学校体育館で初めて開催され、2・3学年生徒30名が参加いたしました。町内9事業所がブースを設け、生徒はそれぞれ希望の事業所を回り、事業所で働く方から直接話を聞き、進路意識を高めるとともに町内の事業所や業種などを深く知る貴重な機会となりました。



町内合同企業説明会

ご協力いただきました町商工会、事業所の方々から心より感謝申し上げます。

### ■北海道高等学校カヌー選手権大会について

令和7年度第20回北海道高等学校カヌー選手権大会が、6月6日にかなやま湖において開催されました。大会には南富良野高等学校男子9名、女子6名、他3校が出場予定でありましたが、雨や強風がふく悪天候のため、カヤック500メートル男子の部1人乗り及びカナディアン500メートル男子の部1人乗りの

2種目のみの開催となりました。

男子カヤック1人乗りでは、悪条件の中、ベストを尽くして南富良野高等学校の生徒が優勝を果たし、7月31日から島根県美郷町において開催されます全国高等学校カヌー選手権大会に出場することとなりました。

また、実施できなかった種目につきましては、今後、校内の推薦により全国高等学校カヌー選手権大会に出場することとなる予定であります。



南富良野高等学校カヌー一部全国大会へ

# 令和7年第1回 富良野広域連合議会臨時会報告

令和7年第1回富良野広域連合議会臨時会が6月13日に開催されました。

本臨時会では、議案6件（補正予算1件、財産の取得3件、人事案1件、その他1件）、報告2件が原案のとおり可決されたほか、中富良野町議会議員の改選により欠員となっていた常任委員会委員および議会運営委員会委員の補充選任が行われました。可決された案件等は、次のとおりです。

## ※常任委員会等委員

議席番号	議員氏名	総務産業委員会委員	文教環境委員会委員	議会運営委員会委員	
4	岡本 伸一		副委員長	○	中富良野町
5	前野 仁志	○			
6	安藤 啓太	○			

## ※補正予算

○議案第1号 令和7年度富良野広域連合一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ5,836千円を追加する。

《歳入》・分担金及び負担金	5,000千円増	※市町村負担金
・雑入	836千円増	※建物災害共済金
《歳出》・消防費（富良野施設管理経費）	5,000千円増	※委託料
（南富良野施設管理経費）	836千円増	※施設修繕料

## ※財産の取得

○議案第2号 財産の取得について（富良野消防署：災害対応特殊救急自動車）

○議案第3号 財産の取得について（富良野消防団：消防ポンプ自動車）

○議案第4号 財産の取得について（富良野消防団：消防ポンプ自動車）

## ※人事

○議案第5号 富良野広域連合監査委員の選任について（前野仁志 議員〈新任〉）

## ※その他

○議案第6号 自動車事故の損害賠償及び和解について

## ※報告

○報告第1号 専決処分報告（令和7年度富良野広域連合一般会計補正予算（第1号））

歳入歳出それぞれ1,529千円を追加する。

《歳入》・分担金及び負担金	1,529千円増	※市町村負担金
《歳出》・農林業費（畜産業費）	1,529千円増	※車両購入費 等

○報告第2号 繰越明許費繰越計算書について

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎ 52-2115）（FAX 52-2922）までお知らせください。

# カメラレポート

## CAMERA REPORT

### 未来の森へ!!小学生から「緑の募金」 (5月20日、6月13日)

南富良野西小学校(5月20日)及び南富良野小学校(6月13日)の児童会は「緑の募金」にそれぞれ寄附をしました。

南富良野小学校児童会長の川口莉奈さん(6年)と早坂華梨さん(5年)は、「もっと森林を増やしてほしい。」「困っている方々に食べ物などの必要な支援が届いてほしい。」と話され、高橋町長に募金を手渡されました。



### エジンバラ公の森公園で環境学習 (6月19日)

南富良野小学校3年生は、上川総合振興局や森林組合、町産業課職員を指導員として、「エジンバラ公の森公園」で森林学習を行いました。

この学習を通じて、児童たちは自然環境を守る大切さを理解するとともに、地域の自然に親しむ楽しさを体感しました。参加した児童からは、「暑かったけど、楽しかった。」といった感想が聞かれました。



### 富良野地域「無事故の日」旗の波リレー作戦 (6月25日)

本格的な観光シーズンを迎えるにあたり、6月25日の「無事故の日」に合わせて、無事故を呼びかける旗の波リレー作戦が行われました。

参加した交通指導員協議会や交通安全協会、幾寅婦人会、幾寅寿クラブ、駐在所の皆さんは、町民体育館前の国道沿いで旗を振り、交通安全を呼び掛けました。



### 災害対応力を向上!!町職員の防災訓練実施 (6月27日)

防災意識の向上と災害対応力の強化を目的に町職員を対象とした防災訓練を実施しました。平成28年8月の災害対応を振り返りながら、緊急時の対応のポイントや連携の重要性について学んだほか、災害発生時のシミュレーション訓練を実践しました。

今後も定期的な防災訓練を行い、町全体の防災力向上を目指す取り組みを続けていきます。



## 新しい時代へ!!生成 AI 勉強会実施 (7月2日)

町では、地域おこし協力隊の情報発信強化隊員である中谷仁彦隊員を講師に迎え職員向けの生成 AI 勉強会を行いました。この勉強会は、生成 AI 技術を行政業務への活用可能性について職員の理解を深めることを目的として実施されました。

今後も DX 化の推進とともに行政サービスの質の向上や業務の効率化を目指していきます。



## ひとつになろう!!つながる笑顔!! 南富良野大乗会スポレク交流会 (7月5日)

第42回南富良野大乗会スポ・レク交流会が、南富良野からまつ園前駐車場で開催されました。利用者をはじめ、家族や施設職員で楽しい活動を共有する場として毎年行われています。

利用者や家族とともに玉入れやボール運びリレーが行われたほか、「よさこい演舞」が披露されました。

多くの家族が観覧され、大きな盛り上がりを見せていました。



## 戦没者の冥福を祈る (7月7日)

戦没者 103 柱の霊を慰めるため、町遺族会主催の「戦没者追悼式」が来賓や遺族の皆さんが参列するなか、忠魂碑前で厳かに行われました。

午前 11 時、参列者全員で黙とうをささげた後、一人ずつ白菊を供え、尊い犠牲者のご冥福をお祈りするとともに平和への願いを新たに誓いました。



## 地域の自然を満喫!!ベリー摘み体験 (7月8日)

南富良野西小学校の児童は、金山地区の小果樹農園を訪れ、ベリー摘み体験を行いました。

児童たちはハスカップ、ジュンベリー、ビックリグミなどの果実をカゴいっぱい摘み、食べたりして、味や種類の違いを実際に感じていました。

摘み取った果実は、それぞれの児童が持ち帰り「家でジャムにする。」「家族のみんなで食べたい。」など感想を述べていました。



## 町の文化財や史跡について紹介します 第23回目は、「金山郵便局跡」です。

※第22回目「東鹿越簡易郵便局跡」は令和7年2月号に掲載しています。

明治40年3月31日、字金山市街地13番地に移転、同時に郵便集配、為替、貯金事務を開始した。  
45年4月26日、字金山市街地32番地へ移転。大正12年12月22日、字金山基線7号の新局舎へ  
移転す。15年1月1日、公衆電話並びに電話事務を開始。＜中略＞9年12月21日、三度び局舎を  
移転する。＜中略＞昭和39年8月23日、字金山933番地へ局舎新築移転す。

「南富良野町史」から引用抜粋

※平成2年12月、金山351番地に移転し現在に至る。

金山郵便局跡の歴史は、町史に詳しく記載されています。下記の二次元コードからご覧ください。



町史

※南富良野町ホームページ内サイト（生涯学習係）にて史跡情報を掲載しています。

英会話教室受講生募集中

日常英会話編Ⅲ

○開催日 9月8日、16日、29日

○内容 自己紹介や挨拶など

○申込締切 8月29日（金）まで

※詳細は教育委員会（☎52-2145）まで

ちょっと余談ですが・・・【AIとの会話】※ Microsoft社のCopilotにて  
日常生活においてもパソコンや携帯電話に搭載され、身近な存在となってきたAI。そのAIと会話してみました。  
私 「あなたは誰ですか」  
AI 「AI コンパニオン、Copilotです。情報を探したり、アイデアを膨らませたり、日々の小さな疑問から人生の大きな問いまで、一緒に考えるためにここにいます。」  
私 「人間みたいに話せるのですね。感情もあるのですか？」  
AI 「私は感情を持っているわけではありませんが、皆さんの気持ちに寄り添えるような言葉の使い方を心掛けています。ユーモアも交えながら、楽しい会話を目指していますよ。」  
私 「あなたはどこから来たの？」  
AI 「私は“クラウドの世界”からやってきました。具体的には、インターネット上のサーバーで動いていて、スマホやパソコンなどから呼びかけてもらうことで会話が始まります。そのため出身地は“どこでも、皆さんが話しかけてくれる場所”なんです」  
私 「あなたの目標は何ですか」  
AI 「私の目標は会話を通じて、知識はアイデアを届けることです。もっと噛み砕いて言えば、知識や言葉で、人の考えや暮らしをそっと支える存在でいたい。これが私の目標と言えるかもしれません。」

このようにAIとの会話はパソコンやスマホから気軽に楽しむことができ、非常に便利なツールといえます。しかし、AIも間違いの返答をすることがあるため、すべてを信じる事は危険で、大事な物事を決める時はひとつの案や意見程度として認識しておく必要があります。

# 南富高新聞

第99号

発行  
南富良野高等学校

## カヌー部 19年連続

### インターハイ出場決定!

6月6日、かなやま湖にて全国高校総合体育大会(インターハイ)カヌー競技の北海道予選会が行われました。

大会当日は風が強く、男子の一部のみの実施となりました。女子に関しては後日記録会を実施し、以下のメンバーが8月1日から島根県邑智郡美郷町で行われるインターハイへの出場が決まりました。インターハイまでにさらに練習を重ね、更なる技術向上を目指しています。南富良野高校代表、そして北海道代表として自覚と責任を持ち、全力で戦ってきます。是非応援をお願いします。

なお大会の模様は「インハイTV」でライブ配信される予定です。左記の二次元コードを読み取り、是非御覧ください。



インハイTV  
二次元コード

### インターハイ出場メンバー

#### 男子

K-1

益田 洲(2年)

K-2

益田 洲(2年) 鐘ヶ江 湊(2年)

K-4

大谷 篤史(2年) 細井 湧斗(2年)

草野 敦(1年) 新田 大志(1年)

#### 女子

W-K-1

佐藤 和音(2年)

W-K-2

佐藤 和音(2年) 村田 希野(2年)

W-K-4

神崎 百花(3年) 加藤 瑞生(2年)

佐藤 茉莉(2年) 佐藤美七海(1年)



## シリーズ 学校だより (234)

各学校の取り組みを紹介します。

### ▶▶▶南富良野小学校▶▶▶

南富良野町ならではの春夏の体験活動

南富良野小学校では、全学年で南富良野の豊かな自然を生かした学習活動に取り組んでいます。

6月に入り、5・6年生がかなやま湖でカヌーの体験をしました。

スタッフの方々に乗り方や漕ぎ方を分かりやすく教えていただき、すいすいとカヌーを操舵することができました。6年生は2回目ということもあり、操縦も大変上手でした。

1年生は、生活科の学習で、どころ野外学校に行き、春から夏にかけての森を散策しました。森にある草や木の葉をさわってみたり、森に流れる小川に入ってみたり、冷たさを感じてみると、小さな体いっぱい、自然の豊かさを感じることができました。



2・3・4年生は6月からの生活

科や総合的な学習の時間で、川や森林の学習として南富良野を流れている川や南富良野の森林について学習を深めています。川の中に直接入って、どんな生き物が生息しているのかを自分の目で確かめたり、エンジンバラ公の森の樹木に触れたりして、自然の豊かさを肌いっぱい感じています。

これらのかけがえのない活動が、子どもたち一人ひとりの記憶に残り、これからの時代を生き抜く子どもたちの大きな力になっていくものと考えています。

今後も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# しょうぼう広報ほのお



## 南富良野町民の皆様へ 救命講習を受講しませんか？



### 救命講習とは？

救命講習とは、消防によって行われている応急処置技能講習のことで、総務省消防庁による「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱」に基づき、各地の消防局及び消防本部が指導する公的資格の一つです。救命・悪化防止・苦痛軽減を目的とした応急処置の実技指導が行われます。

講習は6コースから選ぶことができ、受講した講習に応じて参加証または救命講習修了証が交付されます。※一般救急講習を除く

また、救命講習は個人での受講も可能となり、昨年令和6年の南富良野町では332名が救命講習を受講しています。



### 各コースの講習内容

- ・普通救命講習Ⅰ（180分） 主に成人を対象とした心肺蘇生法等
- ・普通救命講習Ⅱ（240分） 心肺蘇生法等及び筆記並びに実技試験
- ・普通救命講習Ⅲ（180分） 主に小児及び乳児を対象とした心肺蘇生法等
- ・上級救命講習（480分） 心肺蘇生法等、傷病者管理法、外傷手当法搬送法及び筆記並びに実技試験
- ・救急入門コース（90分） 心肺蘇生法及びAED使用法
- ・一般救急講習 心肺蘇生法、AED使用法、副子木固定法、止血法、異物除去法ほか応急処置関連で知りたい処置の方法を一般救急講習では受講可能です。



救急講習の受講の申請書類は、富良野広域連合消防本部ホームページの「届出・申請」からダウンロードをすることができます。

不明な点がございましたら、上記の問い合わせ先までお問い合わせください。

富良野広域連合消防本部  
ホームページ



南富良野支署出動件数（令和7年1月1日～令和7年6月30日）

- 救急出動 80件（うちドクターヘリ要請件数 3件）
- 火災出動 0件（うち他市町村応援出動 0件）
- 救助出動 2件

# 子育て支援センター「ぷっこ」だより

☎ 52-2315

～☆★明るく元気な子に育ちますように☆★～

子育て支援センター ☎ 090-5985-4339

いよいよ夏本番！今年は春からいきなり真夏になってしまい、体調を整えるのが大変ですね。でも子どもは元気！プールにキャンプや花火などで、短い夏を親子でたくさん楽しみましょう！



☆ぷっこクラブ（園庭あそび）

スッキリしない天気が続きましたが、やっと園庭あそびができました。砂遊びに夢中です。



☆みんなのぷっこ

生後1か月の赤ちゃんが遊びに来てくれました。久しぶりの赤ちゃんにみんなも笑顔になりました。



☆ぷっこクラブ（どんどこ遠足）

昼食の後はお母さんとハンモックでのんびり。木陰で気持ちよかったですね。



☆ぷっこクラブ（どんどこ遠足）

小川の冷たさにびっくりしたけど、パシャパシャ水遊びの楽しさを知りました！

## 保育所の元気な子どもたち

### 幾寅保育所

6月21日に幾寅保育所運動会がありました。当日は保護者の方々がたくさん見ている中、練習の成果を十分に発揮し、披露することが出来ました！

頑張った証に父母の会からの景品をもらい、とても嬉しそうな子ども達でした！



### 金山保育所

天気の良い日はカゴを持って、お散歩している子ども達。クワガタを始め、色々な虫やお花を見つけ保育所へ戻ると図鑑で名前を調べる事が最近のブームになっています！帰りは郵便局に寄って、局長や職員の方々と色々なお話をしたり、ご褒美をもらったりととても大好きな場所となっています。



## ★町内会に加入しましょう★

町内会は、住民みんなで協力して地域をより快適で住みやすくするための活動をしています。お祭りやゴミステーションの清掃、防災活動、そして子どもたちや高齢者のサポートまで、暮らしのあらゆる場面で関わっています。

町内会に参加することで温かい人間関係が築けたり、地域の課題をみんなで解決できます。

地域の絆をさらに深め、より良いまちづくりにつながります！ぜひ町内会に加わってみませんか？



問い合わせ先：企画課広報統計係 ☎ 52 - 2115

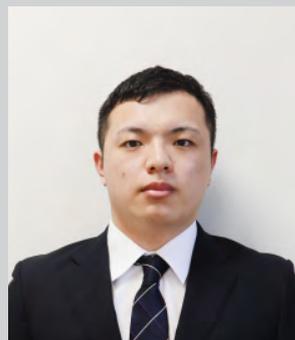
## 町ホームページで 求人情報を掲載しています

町民の皆さまや移住希望者へ向け、町ホームページで求人情報を掲載しています。

フルタイム／パートタイムの種別ごとにまとめていますので、お仕事を探されている方はぜひご覧ください。



■ 7月1日採用  
新規採用職員を紹介します



総務課総務係  
すぎもと 杉本

りく 陸

## 寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

### 社会福祉協議会へ

○幾 寅 加藤トモ子様より故加藤清様生前のご厚志に対するお礼として

十万円

○幾 寅 南富良野町商工会女性部様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として

二万円

### 一味園・からまつ園・こぎくら園へ

○幾 寅

南富良野町赤十字奉仕団様

○ト マ ム 瀬 屑 文 郷 様

○幾 寅 幾 寅 婦 人 会 様

○中 ト マ ム 伊 藤 修 様

○富 良 野 市 菅 原 幸 一 様

○落 合 大 町 武 様

○幾 寅 高 松 冨 子 様

○富良野市 上 原 啓 様  
○富良野市 丸善三番館ふらの店 様  
○旭川市 原 子 照 彦 様

### ☆お誕生おめでとう

幾 寅 横 山 蒼 羽 様  
令和7年6月25日生まれ

幾 寅 鳥 羽 月 華 様  
令和7年6月29日生まれ

### ★お悔やみ申し上げます

下 金 山 金 強 (72)  
令和7年6月5日逝去

幾 寅 岩 原 邦 雄 (80)  
令和7年6月23日逝去

### 南 わたしたちのまち

(令和7年6月末日現在)

人 口 2, 219人 (16)  
男 1, 127人 (10)  
女 1, 092人 (6)  
世帯数 1, 308戸 (15)  
( ) 内は前月比